

第 2 分 科 会

7

岩 手 県 医 師 会

岩手県における肥満対策について

岩手県医師会

山口 淑子

岩手県は相変わらず肥満傾向児の多い県である。
平成24年の統計でもその割合は高く、なかでも内陸
山間部、沿岸北部に多いという結果であった。一昨
年の静岡でのこの大会で、「関係機関と協働による
小・中学生のメタボ対策に取り組んで」と題して、
特に肥満傾向児の多い地域で平成21年から3年間実
施された、地域振興推進事業「メタボ予防いき²キッ
ズ大作戦」の取組内容と経過等を報告した。この事
業により肥満については著明な改善を得たわけでは
ないが、参加した学校における健康に向けての自主
的な取組みがなされるようになったこと、そして市
町村における食育推進活発化にも刺激を与えたこと
などが成果であった。

今回は岩手県の中でも肥満傾向児割合の最も多い
K地区に注目し、学校および学校保健会、そして地
域での状況を報告する。